

ふるさと納税で沼田町 を元気にしよう！！

ふるさと納税とは

多くの人が地方のふるさとで生まれ、そこで教育や医療などのサービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に都会へと生活の場を移すと、そこで納税することになります。

その結果、都会の自治体は税収を得ますが、生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。

今は都会に住んでいるけれど、自分を育ててくれたふるさとに自分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないかと？

そんな問題提起から始まり、多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。納税という言葉がついてますが、税金を納めるのではなく、実際には市区町村に対する寄附です。

沼田町へふるさと納税いただいた金額が昨年度（H 2 9年度）初めて3億円を突破しました。

寄附金額 **3億0,041万7,631円**

寄附件数 **19,699件**

年度別寄附額

年 度	件 数	金 額
平成20年度	52件	481万2,271円
平成21年度	22件	67万2,837円
平成22年度	25件	55万9,332円
平成23年度	13件	660万3,305円
平成24年度	14件	236万3,625円
平成25年度	45件	718万1,216円
平成26年度	1,127件	1,519万 600円
平成27年度	12,344件	1億9,428万5,226円
平成28年度	19,680件	2億8,514万8,852円
平成29年度	19,699件	3億0,041万7,631円

平成29年度ふるさと納税活用状況

皆さんからいただいた寄附金は「沼田町ふるさとづくり基金」に歳入され、町民が豊かに元気よく暮らせる重要な事業に活用させていただきました。その中から主な活用事業をご紹介します。

● がんばる高校生応援手当



◀ 沼田高校の閉校に伴い、町外の高校へ通学する事となったことから、通学に係る費用を一部助成する事業に充当しました。

● 沼田学園推進事業等



◀ 小中一貫教育に取り組んでいる沼田学園への費用です。外国語指導助手への人件費や学力向上への取り組みなどの事業に充当しました。

● 暮らしの安心センター・まちなかほっとタウン整備

昨年オープンした「暮らしの安心センター」「まちなかほっとタウン」の整備に充当しました。



ふるさと納税していただいた皆さんからのメッセージ

● いつも雪中米の定期便でお世話になっています。

いろいろな地域のお米を食べますが、雪中米ゆめぴりかが一番美味しいと感じています。

これからも応援していきたいです。

【東京都 女性】

● 美味しいお米を作ってください、いつもありがとうございます。

家族と一緒に笑顔でいただいております。沼田町は行ったことがありませんが、いつか行きたい町です。

これからも応援しています。

【大阪府 男性】

● 今回のふるさと納税で沼田町を知りました。蛭がいるのですね。きっと自然が豊かな町なのでしょうね。

「あんどん祭り」も近くで見ると迫力があるでしょうね。豊かな自然、伝統行事、共に守り続けられるように頑張ってください。

【東京都 男性】

● 沼田町の農業を応援します。担い手が育ち町が活気づけばいいですね。昨年いただいたケチャップはとても美味しかったです。

【兵庫県 女性】

● いつもトマトジュースをいただいています。

どこのよりもおいしく、飲みやすいです。ありがとうございます。

よりよい町づくりにお役にたてたら嬉しいです。応援しています。

【神奈川県 女性】

※たくさんのメッセージをお寄せいただきましたが、紙面の都合上、一部を掲載しております。

ふるさと納税を通じて「沼田町」をお知りになった方や沼田農業を応援してくれている方々など遠い地からたくさんの方々が応援してくれていることを実感しました。